

緊急需給調整事業によるフードバンクへの無償提供

- 野菜は天候の影響を受けやすく、豊作時には供給量が需要量を大幅に上回り、著しく価格が低落することがあるため、産地において出荷量を需要量に即したのものとするための取組を支援する緊急需給調整事業を措置。
- 緊急需給調整事業では、出荷抑制のみならず、フードバンクへの無償提供等の有効利用の取組を支援しており、緊急需給調整に取り組んだ多くの産地においてフードバンクへの無償提供を実施。

年度	実施品目	実施団体	実施数量
令和元年度	冬キャベツ	全農千葉県本部	5.0t
令和2年度	夏秋レタス（結球）、秋冬はくさい	全農長野県本部、鹿児島県経済連	2.5t
令和3年度	春レタス（非結球）、春キャベツ、春はくさい、夏秋レタス（結球）、夏はくさい、夏秋キャベツ、秋冬だいこん、秋冬はくさい、冬にんじん、冬レタス（結球・非結球）	全農群馬県本部、全農茨城県本部、全農千葉県本部、全農神奈川県本部、全農長野県本部、全農福岡県本部、全農長崎県本部、鹿児島県経済連	17.4t
令和4年度	夏秋レタス（結球）、夏秋キャベツ、夏はくさい、冬レタス（結球・非結球） 秋冬だいこん、冬キャベツ、秋冬はくさい	全農岩手県本部、全農茨城県本部、全農群馬県本部、全農千葉県本部、全農神奈川県本部、全農長野県本部、愛知県経済連、全農福岡県本部、全農長崎県本部、登録生産者1名（群馬県）	41.9t
令和5年度	夏秋レタス（結球）、夏秋キャベツ、冬レタス（結球・非結球）、秋冬はくさい	全農群馬県本部、全農長野県本部、全農岩手県本部、全農茨城県本部、全農福岡県本部、全農長崎県本部	7.2t



※令和4年度長崎県冬レタスでの取組より



※令和7年度福岡県冬レタスの取組より

年度	実施品目	実施時期	実施数量	実施団体	提供先
令和7年度	春レタス（結球）	5月下旬	6.8t	全農長野県本部、全農群馬県本部、全農茨城県本部	セカンドハーベストジャパン、NPO法人三松会（フードバンク北関東）、スマイルネットありがとう
	春レタス（非結球）	4月下旬、5月上中下旬	5.6t	全農福岡県本部	福岡県フードバンク協議会
	春はくさい	6月中旬	4.5t	全農茨城県本部	セカンドハーベストジャパン、NPO法人フードバンク茨城
	夏秋レタス（結球）	6月中下旬、7月中旬	1.3t	全農長野県本部、全農群馬県本部	セカンドハーベストジャパン、NPO法人三松会（フードバンク北関東）
	夏秋レタス（非結球）	7月中旬	0.1t	全農長野県本部	セカンドハーベストジャパン
	夏はくさい	7月中旬	0.6t	全農長野県本部	セカンドハーベストジャパン
	冬レタス（結球）	2月上旬、3月中旬	0.4t	全農長崎県本部	（一社）フードバンク協和
	冬レタス（非結球）	12月中下旬、2月上旬、3月中下旬	3.4t	全農福岡県本部、全農長崎県本部	福岡県フードバンク協議会、（一社）フードバンク協和
	秋冬だいこん	3月中旬	2.1t	全農福岡県本部	福岡県フードバンク協議会
秋冬はくさい	3月下旬	13.5t	全農茨城県本部	セカンドハーベストジャパン	
	合計		38.2t		

※令和6年度は緊急需給調整事業の発動なし